# 広島・備後

## 生もみじ にしき堂

天気

| | きょう 6時 9 12 15 18 21 24 | あす |
|---|---|---|
| 広島 | 14 8 ⑩ | 17 7 ⑳ |
| 福山 | 14 7 ⑩ | 17 5 ⑳ |
| 三次 | 10 6 ⑩ | 15 1 ⑳ |

週間天気

| | 21日(木) | 22日(金) | 23日(土) | 24日(日) | 25日(月) |
|---|---|---|---|---|---|
| 広島 | 18 8 ⑳ | 18 9 ⑳ | 15 9 ⑳ | 15 8 ⑳ | 15 8 ㉚ |
| 福山 | 18 6 ⑳ | 18 7 ⑳ | 15 7 ⑳ | 15 6 ⑳ | 15 6 ㉚ |

◯のち ◐一時・時々 ☂5ミリ未満 ☔5ミリ以上
数字(上)最高気温 (下)最低気温
丸囲みは降水確率 白ヌキは50%以上
↘は正午の風向き 矢印なしは無風

こよみは下に掲載

# 広島・甲斐(基町)さん抱負

広島、長崎両市の市民団体「高校生平和大使派遣委員会」は18日、ノルウェー・オスロで12月10日に開催される日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)のノーベル平和賞授賞式に合わせ、高校生平和大使4人を現地に派遣すると発表した。

派遣されるのは、広島市立基町高2年の甲斐なつきさん(17)、長崎県立長崎西高2年の大原悠佳さん(17)、同県立長崎東高2年の津田凜さん(16)、九州学院高2年(熊本)の島津陽奈さん(16)。

派遣期間は約1週間で、授賞式に参列する。また、オスロ市内の高校で原爆の被害を伝える出前授業を開いたり、日本被団協のメンバーも参加して現地の若者らと核廃絶について議論したりする。

ノーベル平和賞の受賞決定の瞬間を広島県被団協の箕牧智之理事長と一緒に迎えた甲斐さんは「また喜びを授賞式で分かち合える。若者に託された核廃絶の思いを再確認したい」と語った。【安徳祐】

# 「託された思い 再確認」

## 高校生大使 ノーベル平和賞授賞式派遣

日本被団協のノーベル平和賞授賞式に合わせ、ノルウェー・オスロに派遣される高校生平和大使=広島市役所で

# 瀬戸内にナッツの風を

瀬戸内しまなみ海道にアーモンドなど6種類のナッツ栽培を試みる農園がある。豆菓子メーカー「徳永製菓」(福山市胡町)が自社製品の幅を広げようと、尾道市・生口島の休耕田に開いた「しまなみナッツファーム」。上迫豊社長(58)は「珍しい国産ナッツの栽培を地域の人たちと楽しみ、いつか商品にも使えるように育てたい」と語る。【関東晋慈】

木の手入れをする上迫豊社長=尾道市の生口島で23年8月

## 徳永製菓 生口島の休耕田で栽培

殻を割ったアーモンドの実=福山市胡町で

徳永製菓は1869年創業。近年は輸入ナッツの製品も扱うようになった。

ナッツ類は、レモンやオリーブと同じ温暖な気候を好み、瀬戸内沿岸は栽培の適地。コロナ禍に新たな取り組みを模索していた同社は「レモンの島でナッツ栽培を」と尾道市に相談したところ、市の仲介で休耕田約280平方㍍を借りることができた。2022年3月、地域住民らと、アーモンド▽クルミ▽ピーカンナッツ▽ヘーゼルナッツ▽ピスタチオ▽マカダミアナッツ――の苗木や種を植えた。JA尾道市から、ナッツ類と栽培方法が近いモモ農家を紹介してもらい、施肥などのアドバイスを得ながら、水やりや草刈りをした。

サクラと同じバラ科サクラ属のアーモンドは23年春、ピンク色の花を咲かせ、夏に約3㌔の実が取れた。上迫さんは「こんなに早く収穫できるとは思っていなかった」と驚き、焙煎して試食すると「香ばしさの中に甘みを感じた。瀬戸内を望む農園が目に浮かんだ」。24年は約10㌔収穫でき、取れた実は会社の事務所に置いて来客に紹介している。

他の木も育って実を付け、商品になるほど収穫できるのはまだ先だが「ナッツを楽しみ、深く知るきっかけとしたい。6種を収穫できる農園に育てたい」と夢見ている。

## アーモンドなど 気候マッチ

瀬戸内海を望む「しまなみナッツファーム」=尾道市の生口島で7月

# 開票結果

◇江田島市長選 =選管最終発表
当 6422 土手 三生 71 無 新
2426 熊谷 公夫 65 無 新

◇熊野町長選 =選管最終発表
当 4896 三村 裕史 72 無 現
3413 荒滝 穂積 66 無 新

◇安芸高田市議選
(定数16―20)
=選管最終発表
当 1124 熊高 昌三 70無元
当 1057 新田 和明 60公現
当 1042 浅枝久美子 54無新
当 931 小松かずみ 52無現
当 870 熊高 慎二 46無新
当 764 佐々木智之 36無新
当 699 児玉 史則 68無現
当 666 秋田 雅朝 68無現
当 641 山本 数博 75無現
当 633 金行 哲昭 74無現
当 593 南沢 克彦 48無現
当 591 大下 正幸 73無現
当 583 石飛 慶久 67無現
当 505 山根 温子 68無現
当 499 宍戸 邦夫 77無現
当 453 益田 一磨 31無新
445 田辺 介三 48無現
426 山本 優 78無現
363 栗栖 伸明 46無新
22 森谷 公昭 69諸新

# 土手氏が初当選

## 江田島市長選 前副市長で実績

土手 三生(さんせい) 71 無新① 元副市長 隣市総務課長・総務部長▽近畿大 自公

任期満了に伴う江田島市長選が17日投開票され、無所属新人で前副市長の土手三生氏(71)=自民、公明推薦=が、無所属新人で食肉加工販売業の熊谷公夫氏(65)を破り初当選した。当日有権者数は1万7859人で投票率は50・13%。

土手氏は10月に立候補を表明。市総務部長や副市長などとして市政に長年携わった経験を生かし、「市民の声を大切にぬくもりある町にしたい」と訴えて支持を広げた。【安徳祐】

喜びの当選者
◇江田島市長選

おつけもの 大安(だいやす) 本店:平安神宮東 TEL0120-45-7172 https://www.daiyasu.co.jp

# 現職・三村氏 5選果たす

## 熊野町長選

三村裕史氏

任期満了に伴う熊野町長選が17日投開票され、無所属現職の三村裕史氏(72)が、無所属新人で元町議の荒滝穂積氏(66)を破り5選を果たした。当日有権者数は1万9588人で投票率は42・77%。

選挙戦となったのは、2008年以来だった。三村氏は4期16年の成果を強調し、筆産業を生かした魅力発

# 安芸高田市議選 議員16人決まる

## 投票率過去最低

任期満了に伴う安芸高田市議選は17日投開

毎日希望奨学金

毎日新聞社と毎日新聞東京・大阪・西部社会事業団は、東日本大震災で保護者を亡くした遺児を応援する「毎日希望奨学金」を創設し、寄付を受け付けています。

■郵便振替 毎日新聞大阪社会事業団(00970・9・12891)。「奨学金」と明記してください。

■現金書留 〒530-8251 大阪市北区梅田3の4の5、毎日新聞大阪社会事業団「希望奨学金」係。

■銀行振り込み 三菱UFJ銀行大阪営業部(普通0257441)。口座名は公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団。

※銀行振り込みの方で領収書をご希望の場合は、住所、氏名、電話番号を記入の上、振込用紙の写しを添え郵送かファクスでお送りください。匿名希望の方は明記してください。

問い合わせ先=電話06・6346・1180、ファクス06・6346・8681